

広報



1

vol.112
平成27年(2015)

Sayo Town Public Relations

新年の希望 ひっじに願って

今年で
合併
10周年

えとの焼き物を手に、談笑するいちょう園のみなさん。(関連記事3ページ)



CONTENTS 今月のもくじ

- 02 わがまち このひと
- 04 町長・議長新年あいさつ
- 06 クローズアップ
 - 06 西播磨人権のつどい・人権まちづくりフェスタ
- 10 まちのわだい
- 12 まちの情報ホットライン
 - 12 1月のお知らせ 16 生涯学習ひろば
 - 18 今月の健康 20 暮らしの情報
- 22 みんなのページ
 - 22 わがむらじまん 23 キラキラヒカル
- 24 笑顔の輪 わが家のアイドル



小中学校時代の同級生たちがライブを応援



親しかった近所のかたとの昔話に花が咲きます



佐用にポップやロックを
広めたい

江川ふるさとまつりで透き通る歌声を披露。

COVER 今月の表紙



社会福祉法人「いちょう園」では、毎年、えとの焼き物を作って、お世話になったかたへプレゼントしたり、販売したりしています。

お正月の家族団らんの場に、飾りとしてそっと置いてほしい、という願いが込められた作品です。

●「広報さよう」は 佐用町公式ホームページでもご覧になれます。

アドレス <http://www.town.sayo.lg.jp>

↑
「これまでも、どこのレコーディング会社とも、業務提携はしていません。あくまで、自分の歌を、本物のロックを歌って、

↑
「大学進学は、何か自分らし

東京でプロロックシンガーとして活躍する岡本さんは、江川地区の出身。子どもの頃は、川でじゃこ釣りを、山でクワガタを追いかける少年でした。
11月23日に開催された江川ふるさと祭りで、岡本さんのライブに集まった同級生は、「子どものころの岡本さんは、運動も勉強もでき、児童会役員も務める人気者でしたよ。でも歌ってるのは聴いたことないですね」と、振り返ります。岡本さんも「温かい人に囲まれて、楽しい

↑
ことばかりでした」とほほ笑みます。会場には、力強い音量で透き通る歌声が響きわたり、集まった観客を魅了しました。
「歌うことは、とても好きでした。佐用高校への片道7キロを、いつも自転車をこぎながら、大きな声で徳永英明さんの歌を歌っていました。でも、その時は、歌手になることがとても厳しい道だと知っていただけに、夢を語れなかったです」と、話します。

佐用町出身ロック歌手

岡本隆根さん



明けましておめでとうござ
います。皆様には新たな気持
ちで新春をお迎えのことと、
お喜び申し上げます。

今年は、新町発足10年を迎
える節目の年です。これまで、
皆様とともに、自助・公助・
共助の考え方に基づき、平成
21年のつらい大水害を乗り越
え、誰もが安心して暮らせる
新佐用町を目指して、さまざま
な取り組みを進めてまいり
ました。地域の絆を深め、防
災力を高めながら、財政基盤
の安定化を図ってきたことは、
今後のまちづくりの礎となっ
ています。

しかし、少子高齢化が進み、
国全体の財政状況が悪化する
中、佐用町がこれからもいつ
そう安心して暮らせる町であ
るよう、不断の努力を重ねて
いかねばなりません。

すでに、昨年11月に完成し
た木製架台のメガソーラーは
順調に発電し、その売電収入
を、森林整備事業や子育て支

明けましておめでとうござ
います。皆様には、ご家族お
揃いで新年をお迎えのことと、
心よりお喜び申し上げます。

平素は、町議会、町行政全
般に、格別のご支援とご協力
をいただき、厚くお礼申し上
げます。

さて、昨年11月発表され
たGDP速報値は、前期0・
4%、年率換算では1・6%
下がりました。これを受け解
散総選挙、10%消費増税が延
期されましたが、足元の民需
の弱さを補うことは難しく、
デフレ脱却と財政再建の二兎
を追うアベノミクスは正念場
を迎えようとしています。

しかし、心の豊かさとは何
かを考えると、GDP増がそ
のまま心の豊かさの向上とは
なりません。日本ならではの
「豊かさ」を国家として考え、
さらには佐用の心豊かな町づ

援などへ、活用してまいりま
す。今後はさらに、国が掲げ
る地方創生に向けた、実効力
のある新たな施策を、具現し
なければなりません。そのた
めに、地域資源を生かして、
新しい農業や林業にも取り組
み、地域の活力と経済の活性
化に努めたいと考えています。
また、佐用町の未来を担う
子どもたちが、いきいきと学
習し、生きる力を育む環境を
整えるために取り組んでいる
学校と保育園の規模適正化も、
地域の皆様のご理解の下、計
画的に進んでいます。4月か
らは、上月地域に新しい統合
小学校と保育園が誕生します。
今年も引き続き南光地域の
保育園の統合を進めながら、
それぞれの跡地活用にも取り
組んでまいります。

くり、安心安全な町づくりを
考えていかなければなりません。

バブルがはじけ、「失われ
た20年」と呼ばれるほど経済
の停滞が続く中で、多くの人
が目標を失っているように思
えます。アベノミクスによっ
て経済が動き出し、経済さえ
回復すればいいのかという問
題意識を私自身常に持って
います。

地方が成長する活力を取り
戻し、人口減少を克服する。
そのために、国民が安心して
働き、希望通り結婚し子育て
ができ、将来に夢や希望を持
つことができるような、魅力
あふれる地方を創生し、地方
への人の流れをつくる。人口
減少・超高齢化という危機的
な現実を直視しつつ、景気回

また、より分かりやすい効
率的な行政サービスの提供を
目指して整備を進めている役
場庁舎も、3月末に完成しま
す。4月に整う新しい窓口を、
町民の皆様が気持ちよくご利
用いただけるよう、職員一同
とともに励んでまいります。
これからまた新たな10年が
スタートします。私たちの町
がこれまで以上に、住むこと
の喜びと誇りを実感できる町
であるよう、一層の努力をし
てまいりますので、皆様には、
これまでと変わらぬ温かい支
援をお願い申し上げます。最
後に、みなさまのご健康ご多
幸、そして町の平安を祈念し
て、年始のごあいさつといた
します。

復を全国津々浦々で実感でき
るよう目指し、
従来の取組の延長線上にはな
い次元の異なる大胆な政策を、
中長期的な観点から、確かな
結果が出るまで断固として力
強く実行していく、これがこ
れからの地方創生です。

町議会では、この地方創生
を柱として、皆さまが佐用町
で生涯を通じて安心安全に過
ごせ、住むことに喜びと誇り
を実感できるように全力で取
り組んでまいります。

本年も変わらぬご指導とご
支援をいただき、皆様のご健
勝とご多幸をお祈りし、年頭
のごあいさつといたします。

地方創生を柱に
安心して暮らせる町にしたい

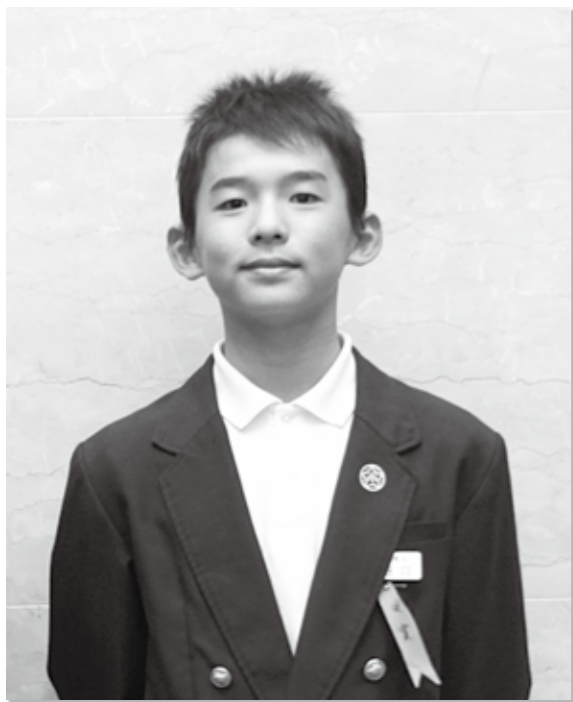
佐用町議会議長

石黒永剛

住むことの喜びを実感できる
まちづくりを進める

佐用町長

庵 道 典 章



佐用小学校6年 谷口星太さん

いちよう園で学んだこと

ぼくたち6年生は、『障がい者支援施設いちよう園』の方々と総合学習の時間に交流しています。

最初の訪問は、施設見学をする事になりました。いちよう園を訪問する前のぼくの気持ちは不安と緊張でいっぱいでした。

た。障がいのある方がいるということだけが頭にあって、いちよう園の人たちとどのように関わっていけばよいのか分からなかったからです。しかし、実際に訪問してみると、ぼくの不安はなくなりました。笑顔で挨拶してくれる人や、あく手をしてくれる人もいたからです。いちよう園には、ぼくたちが関わるのが大変な人がいると勝手に思い込んでいました。利用者とに気付きました。利用者の方と笑顔であく手ができるとき、ぼくの心は急に軽くなりました。そして、いちよう園の人たちに、道徳の時間に学習した親切を実行したいと思うようになりました。ぼくたちと同じようにしたくてもできない人がいる。だから、ぼくにもできる手助けをしたい、行動に移せなくても笑顔で見守ることならぼくにもできると思ったからです。施設

見学を続けるうちに、母の言っていたことを思い出しました。それは、小さいころ、障がいのある人を見て「へんだなあ。不気味だなあ。」と言ったときに、母に、「変な人は一人もいないよ。困っている人がいたら誰にでも親切にしよう」と言われました。それ以来、誰にでも親切にしようとしています。

このようなことから、ぼくは、障がいのある人たちに對しても優しくし、仲良くなりたいと思います。いちよう園の見学をしたときに、ぼくの入っているソフトボールのコーチが仕事をされているのを見つけてきました。その方は、話すのが苦手で、話しかけてもなかなか話をしてくれませんでした。でも、仕事をされている様子は、ソフトボールの時のまじめで一生けん命の姿でした。だから、コーチを見て、急にうれしくなり、いつか話をしたいと思うようになりました。また、多くの家の近くの知り合いのおばあちゃんもいました。いちよう園は、特別な施設ではなくて、とても身近な施設なんだと思いました。これからの交流では、初めての人もたくさんおられますが、笑顔と親切を大切にしながら、交流していきたいと思えます。9月の運動会での交流が楽しみです。



人権の花感謝状贈呈



人権標語入選者 (小学、中学校の部)



人権書道展



人権コンサート「なまえ」で観客と握手する 谷本賢一郎さん

「みんなについている"なまえ"には、誰かの願いが込められている」と、話す谷本さん。人を思いやる"愛"を歌に込めて、お互いの人権を大切にすることを語りました。

Monthly Pick up
今月の注目

1

「西播磨人権のつどい」と
「人権まちづくりフェスタさよう」を同時開催

思いやりを大切に

11月30日、さよう文化情報センターで「人権まちづくりフェスタさよう2014」を開催しました。今年、「西播磨人権のつどい」と兼ねて開催し、人権作文・標語・ポスターの町表彰のほか、西播磨の表彰も行いました。表彰の講評で、「家族を温かく思いやったり、仕事や性差別への考え方がしっかり表されている。

困った時はお互いに助け合う気持ちが大切なことが伝わった」と紹介されました。表彰後には、佐用町出身歌手の谷本賢一郎さんが、「なまえ」と題した人権コンサートをいたしました。NHK番組で、谷本さんを知る子どもたちは、一緒に歌ったり、踊ったりして、楽しいひと時を過ごしました。

- 人権標語入選 (敬称略)
 - つなげよう 明るい笑顔と 夢ある明日 上野恵子 (山田)
 - ありがとう 君の言葉に できた勇氣 福本 学 (小赤松)
 - 思いやり みんなの心に ありがとう 中井純也 (佐用小6年)
 - 見つけよう ひとつひとつのがんばりを 幸田丈二郎 (三日月小5年)
 - そばにいる だから話して つらいこと 坂口 祭 (三日月小5年)
 - さしのべよう その手がみんなの 希望の手 山下真優 (上津中3年)
- 人権啓発ポスター入選 (敬称略)
 - 「スイミー」 植戸育寿、森本紅 (佐用マリア幼稚園)
 - 「ひびかそう、心と心のハーモニー」 矢野駿希 (久崎小6年)
 - 「あいさつは大きな声で元気よく」 鎌内陽菜 (南光小5年)
 - 「差別のない世界へ」 鎌内侑奈 (上津中3年)

僕は、1年生の1学期に、部活動で足を痛めてしまいました。テニスの練習中、バランスをくずした拍子にひざに強い痛みを感じました。病院で診てもらった結果、じん帯の損傷で全治三か月と

仲間との助け合い

三日月中学校2年

三谷明寛さん



いうことでした。松葉杖での生活は、想像以上に不便なものでした。でも、僕が困っていると、かばんや荷物をさつと持つってくれる人がいました。心配して声をかけてくれる人もたくさん

いました。その何気ない優しさで、僕は脚の痛みを忘れ、笑顔になることができました。「人」という字は、支え合う姿からできていると思います。この話は誰もが一度は耳にしたことがあるでしょう。この字のとおり、人間は一人では生きることができません。僕は、脚のケガをしてこのことを実感しました。

その他にも、日常生活において気付かないところでたくさんの人に助けられているように思います。そんな人たちのおかげで僕は今生きていけると感じます。助けてもらったら、その分、他の人を助ける。そんな助け合いのサイクルができたら、平和な世の中になると僕は思います。

しかし、そんな簡単にうまくいくわけがないとも思

います。人間はそんなに「完璧」ではないからです。人を助けることより自分を守ることのほうが大切だったり、信頼を裏切ってしまうことだったり、誰かが弱い心をもっているのです。だからこそ、自分のことよりも他人を助けたいと思える人はすごいと思うし、それを行動に移せる人はすばらしいと思います。自分の身を守るが一番大事だと思わず、困っている人を見かけたら、何とかしてあげたいと思う「良心」も誰もがもっていると僕は思います。

だから「人を助ける」とまでいなくても、ちょっとした親切な心がけてみるのはどうでしょうか。例えば、電車やバスで席を譲るなど、僕たち中学生にもできることはたくさんあると思います。

「思いやり」とは人と人をつなぐ最高の架け橋です。僕は、将来の具体的な目標はまだありませんが、困っている人に、ただそっとさりげなく手を差し伸べられる人が僕のがれです。これからもこの気持ちを忘れず、「助け合いのサイクル」の出发点になりたいと思っています。

刑を終えて出所した人のその後の生活について自分は今まで考えたこともありません。ただ、「大変なんだろうな」としか思っていないんです。しかし、そんなに甘

くはないのではないかと思うようになりました。そのきっかけは、僕はミステリーが好きでよくテレビでミステリー関連のドラマを見ますが、その中に「出所した後

出所した人のその後の生活

佐用高等学校1年

矢内隆太さん



そのことをネタにゆすられたから仕方なく殺した」という殺害動機があったからです。ドラマなので現実にはあまりそういうことはないとはいえるのですが、もしかしたら本当にあるのかもしれないのには思っています。しかし、そんなに甘

に」と思うことはこれまで、何度もありました。大変なことをしてしまったという罪悪感はその時は半端ではなかったです。相手にも「すみません」と何度も言いました。だから、それだけは分かっているつもりです。

刑を受けて出所した人がもう一度家族に会いたいと思うことはあると思います。でも、家族は会いたいと思うでしょうか？夫が罪を犯したということでは周囲から白い目で見られているかもしれません。子どもは近所の子にいじめられたりして深い傷を負っているかもしれません。そんな中、夫が帰ってくると余計に悪化してしまいます。だから、帰ってきてほしくないと考える人もいます。反対に、夫の方も会いに行くかどうか悩むかもしれません。ずっと刑務所に行きたくないです。



完成したジャンボ巻き寿司を披露する参加者

長さ 20 メートルの巻き寿司

農産物収穫感謝祭

秋も深まった11月23日。農産物収穫感謝祭が、味わいの里三日月で開催。風船ショーや1分間芋詰め放題などのステージイベントのほか、食べ物や民芸品の出店に集まった多くのかたでにぎわいました。長さ20メートルのジャンボ巻き寿司作りでは、抽選で約30人が参加。手順に沿って具材を並べ、息を合わせて「くるっ」と、海苔を巻き、みごとに繋がった巻きずしを披露しました。参加した子どもは、「うちへ帰って食べるのが楽しみ」と、おいしそうな巻きずしを握りしめていました。



歯が丈夫であることに感謝した表彰式

丈夫な歯で楽しく食事

8020 運動の表彰式

「生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように」と、8020運動が行われています。運動の名前になっているように、80歳で20本の自分の歯を保ったかたを表彰する式が、11月16日に南光文化センターで行われました。表彰を受けた54人は、受賞の喜びとともに、楽しく食事できるありがたさを、再確認していました。

3歳児健診で、虫歯がなかった子どもたちを表彰する「よい子・よい歯」の表彰式も行われ、75人が受賞しました。



平福の川の風景が楽しめる遊歩道

川端のたたずまいを堪能

「宿場町平福遊歩道」完成記念イベント

平福地域の宿場町は、平成21年の水害で被害を受けました。その災害復旧工事では、江戸時代からの風情を守るよう、護岸には工事に出た石を使って、石垣が積まれました。また、川端風景を楽しめるよう、遊歩道が整備されました。11月16日に開催した完成記念イベントでは、ウォーキングと、久崎の高瀬舟の乗船会が行われました。集まった約200人の参加者は、川端の景色を楽しみつつ、宿場町平福の歴史を堪能しました。

チームで分かち合う喜び

町子ども会ドッジボール大会

町子ども会が主催するドッジボール大会が、11月15日に上月体育館で開催され、参加した約550人が闘志あるプレーを見せました。「去年悔しい思いをしたので、みんなで練習をしました」と、この日のために、チームワークを固くし作戦を練ってきた選手たちは、試合でお互いに「あっちへ逃げろ。こっちへボールを」と声をかけ合っていました。中には、残り一人から大逆転したチームもあり、勝敗の喜びや悔しさを、表情豊かに表していました。



必死にボールを投げ、逃げる子どもたち

心温まる灯り

三日月駅前のイルミネーション

三日月地域づくり協議会は、年末年始のまちをにぎやかにしようと、毎年、三日月駅前にイルミネーションを灯しています。

11月30日に、その点灯式が行われました。雨の中集まった子どもたちは、飾りの中に入り「中から見る灯りもきれい」と、感激していました。

準備した協議会の委員は、「姫新線の利用者だけでなく、通りすぎるかたにも見ていただいて、心を温めてほしい」と話しました。



あいにくの雨が、灯りを跳ね返して幻想的な空間を作ります

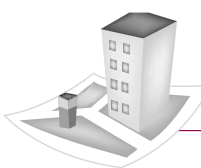
厳かにふるまうお茶と箏

子ども体験くらぶ・日本の伝統文化にふれよう

12月7日に、南光地域福祉センターで、「日本の伝統文化にふれよう」を開催しました。参加した児童12人は、茶道と箏の演奏を体験。どちらも作法を重んじる文化とあって、緊迫した空気が部屋を包みます。皆慣れない手つきで、お茶をたて、箏の弦をはじきます。「お茶のあわをたてるのが難しかったけど、おいしかった」と、小声で話します。自分で奏でる箏の音に興味をわき、慣れない楽譜を、目で追いかけていました。



一、二、三と書かれた譜面を追いながら弦をはじきます



初めて利用する場合は登録が必要です

タクシー運賃の助成券を販売

monthly information

福祉

町内に住所がある高齢者や障がい者のかたを対象に、タクシー運賃の助成を行っています。平成27年発行のタクシー運賃助成券をお求めのかたは、社会福祉推進室、各支所で購入してください。なお、新たに制度の利用をご希望のかたは事前の登録が必要です。

- **対象者**
 - ① 65歳以上の高齢者で公共交通機関の利用が困難なかた
 - ② 介護認定を受けているかた
 - ③ 身体障がい者手帳（1種または1級～3級）、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けているかた
- **助成券** 1冊（12枚綴り）で1,000円
- **購入冊数** 一人年3冊まで
- **健康福祉課社会福祉推進室**
☎ 82-0661

Pick up

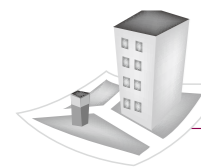
智頭急行を利用して買い物や通院に 満70歳以上のかたが対象

便利でお得な「楽ラクきっぷ」販売



- **内容** 特殊回数乗車券 3,000円（3,300円分）を、70歳以上のかたは2,500円で販売します。（※500円分お得です）
- **販売場所** 上郡駅、大原駅、智頭駅
※購入や利用の際には、保険証や免許証など年齢がわかるものを提示ください。ただし、特急列車には利用できません。

● **智頭急行上郡駅** ☎ 0791-52-6317（営業時間：午前7時～午後6時）



確定申告などに必要です

「公的年金等の源泉徴収票」を交付

monthly information

年金

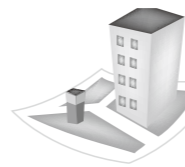
国民年金、厚生年金などの老齢（退職）年金は、所得税法上「雑所得」として所得税の課税対象になります。老齢（退職）年金の受給者には、「公的年金等の源泉徴収票」を1月中に送付します。確定申告など際に必要ですので、大切に保管してください。

源泉徴収票は、老齢（退職）の年金を受けているかたに、昨年中に支払った年金の総額や所得税額などをお知らせするものです。

公的年金等の支払者（厚生労働省・各共済組合）は、所得税が源泉徴収されたかどうかにかかわらず、1月中に受給者全員に「公的

年金等の源泉徴収票」を送付します。ただし、障がい年金や遺族年金は所得税の課税対象ではないため、源泉徴収票は送付されません。

● **姫路年金事務所**
☎ 079（224）6385



期間は2月16日⑨～3月16日⑩

所得税確定申告と町県民税の申告相談

monthly information

税金

平成26年分所得税確定申告、平成27年度町県民税の申告相談を2月16日⑨から3月16日⑩までの期間で行います。申告の日時・場所は別途配布の日程表でご確認ください。また年金受給者のかた、給与所得者の還付申告のかたを対象とした事前申告相談や税務署・税理士による確定申告相談会場も開設します。

● 申告書の配布

「平成27年度町県民税申告書」は、平成27年1月1日現在で佐用町に住民登録のある18歳以上のかたに、自治会長を通じて2月上旬に配布します。

「所得税の確定申告書」は前年に事業所得などを確定申告をされたかたには、税務署から郵送されます。ただし、前年にパソコンによるe-Taxでの申告をされたかたには税務署から郵送されないの、引き続きe-Taxをご利用ください。

● **税務課町税対策室** ☎ 82-0662
相生税務署 ☎ 0791（23）0231

● 所得税・消費税申告にかかる税務署・税理士による開設日

3月3日⑩

【受付】 午前10時～午前11時30分
午後1時～午後3時30分

【会場】 さよう文化情報センター

イー タックス e-Taxパソコン申告

自宅でパソコンによる確定申告を行うためには、事前に住民課・各支所で「住民基本台帳カード」を作成（手数料500円）します。次に、住民課で住民基本台帳カードを持参のうえ「電子証明書」を作成（手数料500円）しておきます。

Pick up

農耕用車両も軽自動車税の課税対象です トラクターなども登録を

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税され、農耕用車両（トラクターなど）も課税対象となり、登録（申告納税）が必要です。

確定申告の納税相談の際に農耕用車両の所有状況を聞き、農耕用車両の登録がない場合には、申請書類の提出をお願いします。

農耕用車両の税金は確定申告で、農業所得の経費（租税公課）として、農業用車両の購入費は、経費（減価償却費）として計上できます。領収書などは大切に保管し、収支を記録してください。なお、固定資産税（償却資産）の課税には、農耕用車両は除外されます。

事業のための構築物・機械などの資産の

固定資産税 償却資産申告書の提出を

土地および家屋以外の資産で、事業のために使用されている構築物・機械・器具・備品などの資産は、固定資産税（償却資産）の対象になります。償却資産をお持ちのかたには、12月下旬に、「平成27年度償却資産申告書」を送付していますので、2月2日⑩までに、税務課へ提出してください。

なお、申告書が届いていないかた、新規に事業を開始されたかたは、税務課までご連絡ください。

● **税務課町税対策室** ☎ 82-0662



1キ小学2年男子の部の表彰式



スタートを切り、元気に駆け出す選手たち（ハーフマラソン）

Pick up 大会結果

町関係分の入賞者のみ掲載（敬称略）

- 1キ小学1年生男子
 - 1位 石井悠一（南光小）
 - 3位 重内桜音（南光小）
 - 1キ小学1年生女子
 - 2位 飯田倫子（三日月小）
 - 3位 船引優里奈（三日月小）
 - 1キ小学2年生男子
 - 1位 西本悠隼（三日月小）
 - 2位 藤田湧喜（南光小）
 - 3位 原井晃生（三日月小）
 - 1キ小学3年生男子
 - 1位 木南比呂（佐用小）
 - 1キ小学3年生女子
 - 2位 衣笠紫庵（上月小）
 - 3位 西田陽風（上月小）
 - 1.5キ小学6年生男子
 - 2位 原田将吾（三日月小）
 - 3位 萩原峻天（佐用小）
 - 1.5キ小学6年生女子
 - 2位 田中早希（三河小）
 - 3位 松嶋彩華（三日月小）
 - 5キ高校生～29歳男子
 - 2位 嶋田悠佑（佐用高校）
 - 3位 山本昌平（佐用高校）
 - 5キ高校生～39歳女子
 - 1位 高見香澄（龍野高校）
- ハーフマラソン
- 高校生～29歳男子
 - 1位 笹谷拓穂（佐用郡陸協）
 - 40歳～49歳男子
 - 1位 諏訪弘（佐用RC）



特産品を楽しめたグルメコーナー



1,000人の田園を 初冬の田園を

「第8回さようマラソン&ウォーク」が12月14日、三日月地区をコースとする会場で行われました。

ハーフマラソンをはじめ、多様な種目で行われた大会に、全国から約1,000人のランニングファンが参加。初冬の田園風景に吹く風を楽しみながら走る人たちがでにぎわいました。

会場には、町商工会青年部の合同会社「佐用鹿青年部」などが、グルメコーナーを企画。さまざまな名物を販売し「ランナーに、佐用の風景に加え、もう一味佐用を堪能してほしい」と、温かくもてなしました。

水道管が凍ったら 凍結・破裂した時の対処方法

●水道が凍って出ないとき

自然に溶けるのを待つか、布をかぶせて、その上からぬるま湯をかけてください。

凍った状態で無理に栓を回すと、パッキンや蛇口が破損することがあります。



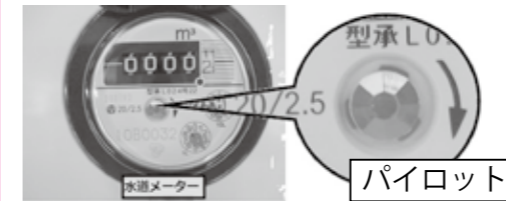
●水道管が破裂してしまったら

※止水栓は時計回りで閉まります

まずメータボックス内の止水栓を閉めて水を止めましょう。止められないときは、破裂したところにタオルを巻きつけて、水が吹き出るのを防ぎ、町指定の給水装置工事業者に修理を依頼してください。

●水道メーターをこまめに確認

漏水も水道料金に加算されます。すべての蛇口を閉めた状態で「パイロット」というコマが回転していると漏水しています。



問 上下水道課管理運営室
☎86-1212

職員募集 技術職・職務経験者採用 町職員募集

平成27年4月1日以降採用予定の技術職員を募集します。土木建築に関する職務経験を活かして、佐用町のまちづくりに尽力できる人材を求めています。

- 採用予定日 平成27年4月1日
- 募集職種 一般行政職（初級）技術職【土木建築技師】
- 採用予定人数 1人
- 受験資格 昭和50年4月2日から平成5年4月1日まで生まれの高等学校以上を卒業しているかたで、平成26年12月31日現在、土木又は建築に対応する設計、施工監理に関する3年以上の職務経験があるかた

昭和50年4月2日から平成5年4月1日まで生まれの高等学校以上を卒業しているかたで、平成26年12月31日現在、土木又は建築に対応する設計、施工監理に関する3年以上の職務経験があるかた

- 受験手続 役場総務課に設置している申込書で、1月14日⑩までに申し込みください。

- 試験内容
 - ・第1次試験（教養試験、論文試験、適性検査）
日時：2月1日⑩午前10時～
場所：町保健センター
 - ・第2次試験（口述試験） 3月上旬

問 総務課総務人事室 ☎82-2549

PICK UP 全国に挑む—環境教育ポスターコンクールで文部科学大臣賞—



佐用高等学校3年生の山崎麻友さん（下長尾）が、第6回環境教育ポスターコンクールで、最優秀にあたる文部科学大臣賞を受賞。11月23日に東京で開催された受賞式に出席し、あいさつをしました。受賞した作品は、2羽のペンギンがかたどられたハート形に、子どものペンギンが包まれるデザイン。ペンギンの背中には、海の動物と丘の動物が描かれ、たくさんの生き物が支え合っている様子が描かれています。「大好きな絵画、これからもずっと続けていきます」と、抱負を語りました。

募集

豊かな人生は「学び」から
高年大学の学生を募集

町高年大学は、人と人とのふれあいのなかで、新しい教養を身につけ、生き生きとした日々を過ごすための「生涯学習講座」です。みんなで楽しく学びましょう。

- 【募集要項】**
- **学費** 1人年間1,000円
専門講座・クラブなどの実費別途必要
 - **入学申し込み** 生涯学習課、各支所地域振興室にある申込書で申し込みください。
 - **申込締切** 2月19日(土)
 - **その他** 専門講座の複数選択可能。

	佐用教室	上月教室	南光教室	三日月教室
開設場所	さよう文化情報センター	上月文化会館	南光文化センター	三日月文化センター
一般講座 各分野から講師を招いての講演(毎月1回)	さよう文化情報センター 第3木曜日 午前10時～正午			
専門講座 各所で学習計画を立案します	手芸、栄養と料理、歴史、盆栽、生花、書道、俳句、工芸、コーラス	園芸、陶芸、音楽、手芸(ちぎり絵)、実用書道、パソコン	コーラス、書道、園芸、料理	書道、歌謡、パソコン
クラブ活動 クラブ単位で日程決定	ゲートボール、うたごえ、囲碁、グラウンドゴルフ	開催していません	開催していません	ゲートボール、グラウンドゴルフ、陶芸
対象者	学習意欲のあるおおむね60歳以上のかた			

学びの泉

人権、スポーツの結果(町体協把握分)、イベント開催などの情報をお届けします
☎ 生涯学習課 82-3336

人権

心豊かなつながりを感じる
地域社会を目指して
町民いきいきフォーラム開催

- **日時** 平成27年1月31日(土)
午後0時30分～午後3時
受け付けは正午から
- **会場** さよう文化情報センター
- **内容**
第1部『青少年育成フォーラム』
・兵庫県都市区対抗駅伝競走大会
出場選手壮行会
・PTCA活動実践発表
利神小学校PTA
第2部『こころの健康づくり講演会』
講師 香山リカさん
- **入場料** 無料(要申込)
※詳しくは本誌折込のチラシをご覧ください

スポーツ

81団体約600人が参加
第28回南光剣伸会
小中学生招待剣道大会



第28回南光剣伸会小中学生招待剣道大会が、11月23日に上月体育館で開催されました。
県内外から集まった選手が、日ごろの鍛錬の成果を発揮しようと、技を決める「メン」という声が、体育館にこだましていました。町内の団体は健闘しましたが、惜しくも入賞を逃しました。

図書館

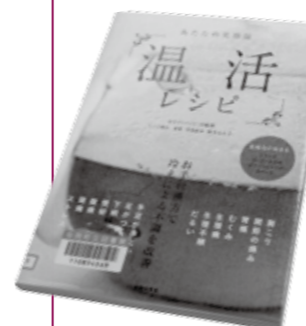
今月の新着図書から司書がおすすめする3冊をご紹介します

新刊情報



『小惑星探査機「はやぶさ2」の大挑戦』

▶著者 山根一真
▶出版 講談社
小惑星探査機「はやぶさ」帰還後の微粒子の取り出しと分析という科学的な取り組みと、後続機「はやぶさ2」のプロジェクトの全貌を担当者や企業の証言をもとにわかりやすく描いたノンフィクション。



『あたため美容部
温活レシピ』

▶著者 植木もも子
▶出版 主婦の友社
冷蔵庫にいつもある食材を使って今日から実践できる体をあたためるレシピ集。冷えから生じる不調に悩む女性にお勧めです。



『ありがとうは
僕の耳にこだまする』

▶著者 東田直樹
▶出版 KADOKAWA
『自閉症の僕が跳びはねる理由』が世界的ベストセラーに。重度の自閉症である著者がありのままの心をつづった詩集。

Library info

☎ 82-0874
開館時間 午前10時～午後6時
図書館からのお知らせ 月曜日休館

1月、2月の休館日
● 1月 1~5.12.19.26
● 2月 2.3.9.11.16.23

あなたの2014年ベスト1ブックは?

図書館の本で、あなたが2014年に読んだ本の中からおもしろかった本、心に残った本のタイトルを募集します。お気に入りの1冊を皆さんにおすすめしてみませんか?

結果は、2月に館内で発表します。ぜひ、ご応募ください。

- **募集期間** 1月6日(土)から31日(土)
- **応募方法** 図書館設置の応募用紙に記入

おはなし会 ※申込不要

- **図書館司書**
【小さい人(5歳以上)】
● **とき** 毎週日曜日 午後2時～2時30分
1月のおはなし「牛かたとやまんば」
【大きい人(小学3年生以上)】
● **とき** 毎週日曜日 午後2時30分～3時
1月のおはなし「雪女」



■ **ボランティア「あそばせ隊」**

- **とき** 毎週土曜日 午後2時～2時30分
- **対象** 幼児、小学生

健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
1/14	デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）	13:30～15:30
1/21	もの忘れ健康相談（要予約）	13:00～16:30
1/8	こころのケア相談（要予約）	13:30～

健康福祉課 健康増進室 ☎87-8020

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内容	時間
1/9	こころのケア相談（要予約）	13:00～14:00
1/15 2/5	エイズ・肝炎相談（要予約）	13:00～14:50

龍野健康福祉事務所 ☎0791(63)5142

赤ちゃんとお母さん

場所：さよう子育て支援センター

月日	内容	時間
1/16	ヨチヨチ健康相談（H26.1月生）	13:30～
1/21	3歳児健診（H23.11月生）	13:00～
1/26	4カ月児健診（H26.9月生）	13:30～
2/2	0歳児クラス（7カ月～1歳未満）	10:00～11:30
	0歳児クラス（2カ月～6カ月児）	10:30～12:00
2/2	すてきなママになるための教室	10:00～
2/5	すくすく離乳食教室（H26.7月生）	10:00～

健康福祉課 健康増進室 ☎87-8020

※母子健康手帳は、上月保健福祉センターとさよう子育て支援センターで交付しています。事前にお問い合わせの上お越しください。

休日救急当直医 1月▶2月初

急きよ変更となる場合があります

月日	内容	電話番号	月日	内容	電話番号
1/1	佐用中央病院	82-2154	1/12	尾崎病院	77-0221
1/2	佐用共立病院	82-2321	1/18	岡尾医院	78-0034
1/3	佐用中央病院	82-2154	1/25	佐用中央病院	82-2154
1/4	佐用共立病院	82-2321	2/1	佐用共立病院	82-2321
1/11	岡本医院	88-0605	2/8	佐用共立病院	82-2321

news 地域包括支援センターだより

今月のテーマ 参加者募集

「いきいき百歳体操」教室



- 椅子に座り、おもりを使って、ビデオを見ながら、からだを動かす、いきいき百歳体操の教室を開催します。
- 教室では、理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士などのワンポイント講座もあります。
- あなたも参加してみませんか。
- 対象 65歳以上で、軽い体操ができるかた。
 - 募集人数 各教室15人程度
 - 場所・開催日 佐用教室・佐用町保健センター
1月28日から3月25日の毎週
三日月教室・三日月文化センター
1月27日から3月24日の毎週
 - 時間 午後2時から3時30分
 - 参加費 無料
 - 申込方法 地域包括支援センターへ電話でお申し込みください。
- 健康福祉課健康増進室
☎87-8020
締切 1月16日(金)

対象期間が過ぎると実費での接種に 定期予防接種を忘れずに



定期予防接種のワクチンと対象者は、次のとおりです。対象の期間が過ぎると、接種料金が実費負担になります。接種するときは、医療機関に必ず予約してください。

●水ぼうそう（水痘）ワクチン

対象 12月（1歳）～60月（5歳）未満
期限 3月31日(火)

●麻しん風しん混合（MR）ワクチン

対象
第1期：12月（1歳）～24月（2歳）未満
第2期：平成20年4月2日～平成21年4月1日生
期限 第1期は該当年齢
第2期は3月31日(火)

●二種（ジフテリア・破傷風）混合ワクチン

対象 平成14年4月2日～平成15年4月1日生
＊年度内の接種をお勧めしますが、やむを得ない場合は満13歳の誕生日を迎えるまでに接種してください
期限 3月31日(火)

●日本脳炎ワクチン

対象
・差し控えによる未接種のかた
・平成7年6月1日～平成20年4月1日生
＊第1期は3回接種が必要です。第2期は1期の接種が終了したかたが対象で、1回の接種が必要です。接種方法は、接種する回数によって異なります。詳しくは医療機関にお問い合わせください。

期限 3月31日(火)

●接種できる医療機関

佐用共立病院・佐用中央病院・尾崎病院・岡本医院・長田クリニック・岡尾医院・尾崎内科医院・織田医院

健康福祉課健康増進室 ☎87-8020

menu 栄養士の食育献立メモ

今月の献立 食べやすいお団子 「白玉粉と豆腐の団子」



お餅が食べにくいかたのために、白玉粉と豆腐でつくるみたらし団子を紹介します。時間がたってもやわらかいので、高齢のかたにもおすすめです。桜えびを加えると、色もきれいでカルシウムもアップします。

- 【材料（4人分）】
- | | | | |
|-------|------|--------|------|
| (たね) | | (あん) | |
| 白玉粉 | 100g | 砂糖 | 大さじ2 |
| 絹ごし豆腐 | 120g | 濃口しょうゆ | 大さじ1 |
| 干しエビ | 大さじ1 | みりん | 小さじ1 |
| | | 水 | 50cc |
| | | 片栗粉 | 小さじ1 |

【作り方】

- ①ボウルに白玉粉を入れ、豆腐・干しエビを加えてよく混ぜる。
- ②直径2センチくらいに丸めた団子を沸騰したお

カラー写真は子育て支援サイト「さよっこネット」の食育情報でご覧になれます [さよっこネット](#) 検索

- 湯でゆでる。
- ③浮き上がったなら網ですくい、フライパンで焼き色を付けて串にさす。
 - ④みたらしあんを作ってかける。

一人分栄養価 エネルギー 133kcal
塩分 0.5g

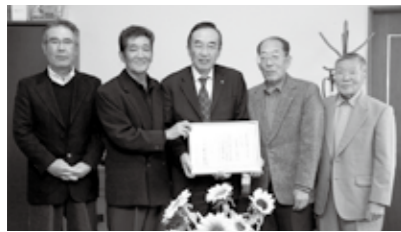
受賞 awards information

兵庫県自治賞
江見陽雄さん(柴谷)
嶋本昭彦さん(下三河)



永年にわたり、自治会長として地域の振興と自治会活動に精励された功績がたたえられました。また、11集落の自治会長が、兵庫県連合自治会表彰を受けました。

県民交流広場コミュニティー賞
石井地域づくり協議会



ミツマタを使った和紙作りを通じて、都市部の高校生と交流した取り組みがたたえられました。

兵庫県こうのとり賞
山川 隆さん(上町)



青少年を育てる会の副会長として、若者の健全育成に尽力した功績がたたえられました。同会は同時に、くすのき賞を受賞しました。

納税 tax premium information

今月の納期

町県民税(普通徴収)
第4期分

納期限 **2月2日**

口座振替日は2月2日

問 税務課 町税対策室
☎82-0662

今月の納税相談日

1月23日

●受付時間

午前8時30分～午後5時

●受付場所 税務課

災害・盗難・失業や廃業などで納期限までに町税が納められない場合は、納税相談に応じます。

問 税務課 収納管理室
☎82-0662

国民健康保険税(普通徴収)

介護保険料(普通徴収)

後期高齢者医療保険料

(普通徴収) 第7期分

納期限 **2月2日**

問 住民課年金・保険室
☎82-0660

募集

invite information

身体障がい者訓練生募集

身体障がい者を対象とした職業訓練生を募集します。

●募集科目 OAシステム科・OA事務科・グラフィックアート科 各20人

インテリアCAD科 15人

●募集締切 1月22日

●応募方法 公共職業安定所でご相談の上、応募書類を提出してください。

●選考日時 2月4日

問 兵庫障がい者職業能力開発校

☎072-782-3210

放送大学4月生募集

放送大学では、平成27年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

テレビ、インターネットで、幅広い分野を学べます。

●出願期限 3月20日

問 放送大学兵庫学習センター

☎078-805-0052

ライトアップワークショップ

えんむすび参加者募集

集まる男女が、食事やミニゲームを楽しんで、交流を深めます。

●日時 1月17日

午後2時から6時30分

●場所 平福 農村カフェ

●対象 おおむね25歳から40歳の独身男女。男性は、町内在住か在勤のかたを優先することがあります。

●定員 男女各10人

●参加費 3,000円

●申込方法 次のアドレスからお申し込みください。

<http://enmusu-bi.net/>

●申込締切 1月12日

●その他

開催当日、本人確認の身分証を提示してください。

問 企画防災課まちづくり企画室

☎82-0664

行事

event information

第14回あさぎり書道展

郡美術協会書道部の会員展。楽しさを求めて出展します。

●日時 1月24日・25日 午前9時から午後5時(25日は午後4時まで)

●場所 さよう文化情報センター

問 生涯学習課

☎82-3336

その他

others information

平成27年度

入札参加資格審査追加申請

平成27年度の建設工事、測量・建設コンサルタント等業務の入札参加資格審査の追加申請を、町内の業者に限り、受け付けます。

●受付期間

2月2日～20日

午前9時～正午

午後1時～午後4時

(土・日曜・祝日を除く)

●有効期間

平成27年度1か年

●提出方法 持参・郵送

※郵送は2月20日必着

●提出書類

「建設工事」と「測量等」によって提出書類が異なります。必要書類など、くわしくはお問い合わせください。

●提出部数 各1部

(A4ファイルに綴じること)

●その他

変更届は随時、受付しています。くわしくは、次へお問い合わせください。

問 提出先 総務課財政室

☎82-2549

平成28・29年度

入札参加資格審査申請

社会保険加入が要件に

平成28・29年度の建設工事入札参加資格審査申請時から、建設業者が「健康保険」「厚生年金保険」「雇用保険」に加入していることが、申請の要件となります。

問 総務課財政室

☎82-2549

2015年農林業センサス

農林水産省は、5年に1回、国の農林業の実態を把握する「2015年農林業センサス(統計調査)」を、本年2月1日現在で実施します。

1月中旬から、調査票に経

営状況などの記入のお願いをするために、調査員が農林業関係者を訪問します。

調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

問 農林振興課農林水産振興室

☎82-0667

ひめじ若者サポートステーション

出張就職相談会

就職への不安や悩みを持った若者や保護者のかたを対象に個別相談会を開催します。

●日時 1月27日

午後1時30分～

●場所 本庁舎西館1階相談室

●募集人数 3人

※予約制で先着順です。

問 商工観光課定住対策室

☎82-0670

1月10日は110番の日

110通報は緊急時だけ

ダイヤル「110」は、事件・事故などの緊急通報電話です。

問い合わせ、相談は、

「#9110」

へおかけください。

問 佐用警察署

☎82-0110

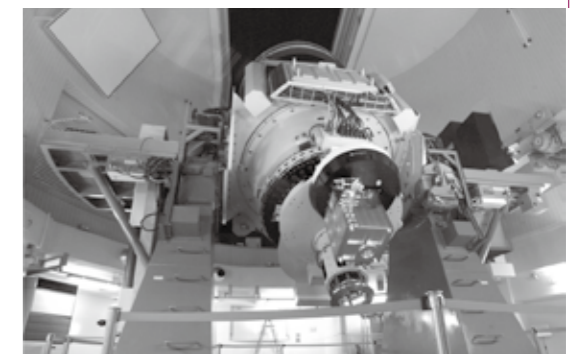
Pick up なゆた望遠鏡がグッと近くなる 平日と土曜日観望会の町民解放

1月から、町民のかたに限り、西はりま天文台公園へ宿泊しなくても、星空の観察会に参加することができます。冬のオリオン座など、美しい星を見に、ぜひお越し下さい。

●日時 開催日の午後7時30分から9時まで

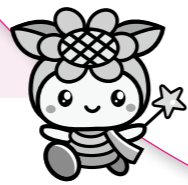
●申込方法 電話で、当日の午後5時までにご予約ください(日曜日は予約不要)

問 予約 西はりま天文台公園 ☎82-0598



①西播磨フードセレクションで、南光ひまわり館が金賞を12月11日に受賞。と小笹直輝さん(東本郷)が、12月25日に入賞しました。くわしくは2月

②社会を明るくする運動兵庫県作文コンテストで、大石楓さん(本郷)号で紹介します。



みんなの ページ

Proud of Our Town

まちで輝く若者を紹介します Vol.22

キラキラヒカル

高見昌利さん (小赤松)

パソコン教室で、ボランティア講師として、受講生にやさしく使い方を話しかける高見さん。「学んだことを身につけて、自分で作った年賀状を見せてくれる時は、とてもうれしくなります」と、教える楽しさを話します。他にも国際交流協会の事業のボランティアスタッフとして、留学生の受け入れ先や、イベントの企画運営に携わっています。

また、美術展に応募するほど、グラフィックデザインが好きで「同じ趣味を持つかたと、教え合ったり話し合ったりするグループを作りたいです」と、夢を語ります。

「面白きこともなき世を面白く」が、座右の銘。「若い人たちに、もっといろいろな活動に取り組んでもらって、一緒に町を盛り上げたいです」と、意気込んでいました。

Vol.22 集落の宝物を紹介します

★平福

平福地区

わがむらじまん

ごてんやしき 「御殿屋敷跡の石垣」

平福駅の北に、山すそから佐用川へ向かって、石垣が伸びています。これは、17世紀初め、利神山のふもとに作られた御殿屋敷の石垣群の1つです。屋敷は、利神城主や重臣が、日常生活をおくっていた建物でしたが、今はありません。平成24年に行われた調査で、この石垣の周辺から、瓦や陶磁器などが出土し、屋敷の作られた時代背景が明らかになりました。

この石垣と屋敷跡を、利神城や宿場町の町並みと合わせた平福の魅力にしようと、地域づくり協議会で石垣を「魅せる」取り組みが始まっています。そのメンバーの一人、大谷彰宏さん(庵)は、「歴史遺産や文化財はほかにまねされない。活用して初めて意味が出る。悠久のロマンを感じてほしい」と、平福の宝が、多くのかたに親しまれることを夢見ています。



編集後記

みなさん明けましておめでとうございます。今月号表紙は、お正月らしく、温かく明るい色を使ったデザインにしてみました。

4月から広報誌担当になってうれしかったことは、たくさんみなさんと知り合えて、町中で、声をかけてくださるかたが増えたことです。

今年も、まだ私の知らない佐用町の魅力、温かい方々との出会いを求めて、町内を奔走したいと思います。どんな佐用町が見られるのか、とても楽しみです。

皆さんには、たくさんの楽しいまちの話題を紹介して下さるよう、お願いします。①



人がつながる 地域がつながる

佐用チャンネル

放送更新日

1月1日(木)
16日、金30日(金)

放映予定の番組内容を一足先に紹介します



放送日: 1月1日(木)~15日(木) 「さようまちかどてれび お正月特別番組」

▶あらすじ: 住民みんなの手作り番組「さようまちかどてれび」。普段はスタジオで番組の紹介をしている「住民キャスター」が町へ飛び出して、体当たりリポートで町内の行事をご紹介します。

▶時間: 30分 ▶撮影・編集: NPO 法人まちかど

個人情報のため非公開

名前 保護者 自治会

11月18日から12月10日届出分 (敬称略)

お誕生おめでとう

戸籍上の漢字が表記できない場合があります

戸籍の窓口

人のうごき

12月10日現在 () 内は前月比

人口	18,537人 (△2)
男	8,902人 (△1)
女	9,635人 (△1)
世帯数	7,029戸 (3)

出生 8人 死亡 19人
転入 27人 転出 18人

お悔やみ申し上げます

11月18日から12月10日届出分 (敬称略)

名前 年齢 自治会

個人情報のため非公開





笑顔の

EGAO NO WA



VOI.32

けん玉ガールズ&ボーイズ

みんなを驚かせたい



最近上級生が下級生を指導し、お互いが切磋琢磨できるようになりました。

7年前の上月城まつりで、けん玉の技を披露したことをきっかけに活動を続ける「けん玉ガールズ&ボーイズ」。日本けん玉協会の会員として、けいこに励んでいます。

その技にかける思いは、遊びではなく、武道に通じる「けん玉道」。あせらず あわてず あきらめずをモットーに、けんを持ち、球を一心不乱に見つめます。メンバー全員が「けん玉をすることで、集中力を高められた」と、口をそろえます。

同会は、けいこの成果として、けん玉検定を受けています。現在4人が最上段の5段をめざしており、「技の難しさから、5段を持つ人は少ない

笑顔でまちを彩ろう

が、近いうちに昇段できそうだと、指導する清水啓良さん(中上月)の顔はほころびます。大会にも参加し、上位入賞を果たしている腕前は、まねできるものではありません。

また、同会は、その技を、町内や姫路のイベントでパフォーマンスとして披露し、来客者を楽しませていきます。小学2年生から6年間続けている祖開渚さん(下上月)は、失敗すれば恥ずかしい思いをする舞台に、「始めたころはものすごく緊張していました。でも、ここ一番の度胸がついてきました」と力強く話します。「すごい技でみんなを驚かせ、客席を笑顔でいっぱいになりたい」と、抱負を語りました。

わが家のアイドル

きずな 塚崎 絆ちゃん

じょう 塚崎 情ちゃん

電車に乗ることが大好きな、乗り鉄兄弟の絆と情。電車に乗り乗り、気分はノリノリ、ごはんにのりのり!? 明るく楽しい未来に向かって出発進行!!

